

文化編①：解答

●トピック1：世界の中の日本語

<リスニング>

1(1)× (2)○ (3)× (4)× (5)×

2(1)5000 (2)10 (3)中国語 (4)英語 (5)スペイン語 (6)ヒンディー語 (7)第9位 (8)863 (9)4分の3 (10)民族

<内容理解>

(1)× (2)○ (3)○ (4)○ (5)○ (6)× (7)○ (8)× (9)×
(10)○

<漢字学習>

1(1)そんざい (2)こくみん (3)げんざい (4)あらそい (5)けいざい
(6)きたい (7)かんこく (8)ぎじゅつ (9)いぶんか (10)りかい
(11)さいきん (12)きょうみ (13)ちょうさ (14)もくてき (15)
やくわり

2(1)言語 (2)世界 (3)英語 (4)公用語 (5)学習 (6)勉強する
(7)成長する (8)教育 (9)大学生 (10)社会人 (11)教える (12)外国
(13)交流 (14)目指す (15)仕事

<ことばの学習>

1(1)国民 (2)公用語 (3)異文化 (4)母語 (5)交流 (6)理解 (7)
能力 (8)重要 (9)興味 (10)役割

2(1)言語 (2)経済 (3)役割 (4)異文化、交流 (5)目的、技術

<表現・文型学習>

(1)日本語は少なくとも、1億2千万人の人によって話されているということになります。

(2)世界の人口は60億人ですから、その約4分の1は英語を話していることになります。

(3)日本語を勉強しても、日本でしか使うことができませんでした。
なりません。

(4)日本国内で日本語を学ぶ人に関する調査によると、第1位中国、第2位韓国、第3位アメリカとなっています。

(5)日本国内で日本語を学ぶ人に関する調査によると、第1位中国、第2位韓国、第3位アメリカということになります。

(6)オーストラリアでは大学生や社会人だけでなく、小学校や中学校、高校でも日本語が教えられています。

(7)オーストラリアでは、小学校や中学校、高校などでも日本語が教え

られています。その理由として、外国語の勉強を通して、異文化を理解したり、交流したりすることで、子どもたちの成長を支えることを目指しています。

(8)日本へ来て、日本語を学び、様々な技術や能力を学んで、そして自分たちの国の発展に貢献することが期待されます。この点において、世界における日本の社会的な役割はとても重要だと言えます。

(9)言語を学ぶことから、異文化を理解する心を育てたり、やりがいのある仕事をしたりするなど、たくさんの方が可能になるでしょう。

<文法学習>

1(1)に、と (2)を、で (3)か、と (4)が、の (5)で、に、を

2(1)話されている (2)勉強し、働い (3)理解し (4)成長し、増え (5)できれ

3(1)によって (2)以外に (3)だけでなく (4)によると (5)しか (6)として (7)をとおして (8)こと (9)において (10)から

4(1)1億人以上の人によって使われる言語は、それほど多くはありません。

(2)世界の人口は60億人ですから、その約4分の1は英語を話しているということになります。

(3)日本語を勉強しても、日本でしか使うことができなかつたからです。

(4)現在、海外で日本語を勉強している人が多いのは、1位韓国、2位中国、3位オーストラリアです。

(5)外国語の勉強を通して、異文化を理解したり、交流したりすることで、子どもたちの成長を支えることを目指しています。

(6)世界でいったいどれくらいの方が日本語を学んでいるのかと言うと、現在はおよそ235万人です。

(7)日本の漫画やアニメがとても人気で、日本語に興味を持つ子どもたちも多いようです。

(8)世界における日本の社会的な役割はとても重要だと言えます。

(9)言語を学ぶことから、異文化を理解する心を育てたり、やりがいのある仕事をしたりするなど、たくさんの方が可能になるでしょう。

(10)アジア地域で全体のおよそ80%を占めています。

<内容読解>

1(1)海外 (2)中国 (3)仕事 (4)異文化 (5)交流 (6)成長 (7)文化 (8)言葉 (9)争い (10)心

2(1)日本でしか使うことができなかつたから。

(2)大学生や社会人だけでなく、小学校や中学校、高校などでも日本語を勉強しています。

(3) 外国語の勉強を通して、異文化を理解したり、交流したりすることで、子どもたちの成長を支えることを目指しています。

(4) 日本が世界のためにできる仕事は大切だということ。

(5) より一層交流することができ、理解しあう事ができれば、国と国の争いもなくなるかもしれないということ。

(6) 例① 日本文化への興味が一番多い。

例② 日本の科学技術に対する関心は、あまり高くない。

例③ 大学生にとっては、就職のために日本語を勉強する学生も多くいる。

< 教科学習 >

1. (1) 今日 (名詞) / は (助詞) / 、とても (副詞) / 寒い (形容詞) / です (助動詞) 。

(2) 明日 (名詞) 、 / 雨 (名詞) / が (助詞) / 降っ (動詞) / たら (助詞) / 、野球 (名詞) / の (助詞) / 試合 (名詞) / は (助詞) / 中止 (名詞) / です (助動詞) / 。

(3) 図書館 (名詞) / で (助詞) / 勉強し (動詞) / ている (補助動詞) / 人 (名詞) / は (助詞) / 、静かに (形容動詞) / し (動詞) / なけれ (補助形容詞) / ば (助詞) / いけ (動詞) / ません (助動詞) / 。

(4) いつ (疑問詞) / から (助詞) / 、日本語 (名詞) / を (助詞) / 勉強し (動詞) / て (助詞) / い (補助動詞) / ます (助動詞) / か (助詞) / 。

(5) いつも (副詞) / 8時 (名詞) / の (助詞) / バス (名詞) / に (助詞) / 乗り (動詞) / ます (助動詞) / 。ところが (接続詞) / 、その (指示詞) / 日 (名詞) / は (助詞) / 、雪 (名詞) / が (助詞) / 降っ (動詞) / て (助詞) / い (補助動詞) / て (助詞) / 、バス (名詞) / が (助詞) / 遅れ (動詞) / ました (助動詞) / 。

2 (1) 五段活用 (2) 上一段活用 (3) 下一段活用 (4) カ行変格活用

(5) サ行変格活用

3 (1) 未然形 (2) 連用形 (3) 終止形 (4) 連体形 (5) 假定形 (6) 命令形

4 (1) 明日雪が積もれ (假定形) ば、学校は休みになり (連用形) ます。

(2) 将来は、アメリカに留学し (未然形) ようと思っ (連用形) ています。

(3) 甘いものを食べ過ぎ (連用形) たら、太り (連用形) ます。

(4) 本を畫く (連体形) 人のことを、作家と言い (連用形) ます。

(5) ポスターに「食べる (連体形) 前に手を洗え (命令形)」と畫い (連用形) てあります。

● トピック 2 : 日本語の歴史

<リスニング>

1(1)○ (2)× (3)× (4)○ (5)○

2(1)アルファベット (2)四百年 (3)アラビア文字 (4)文字 (5)習慣 (6)言葉 (7)台風 (8)中国語 (9)意味 (10)メッセージ

<内容理解>

(1)× (2)○ (3)× (4)× (5)○ (6)○ (7)○ (8)× (9)○ (10)○

<漢字学習>

1(1)かんこくご (2)たんじょう (3)しりょう (4)ちがう (5)はったつ (6)くんよみ (7)かんけい (8)ならじだい (9)ぶつきょう (10)へいあんじだい (11)かまくらじだい (12)きゅうしゅう (13)つたわる (14)れきし (15)しゅうかん

2(1)世界 (2)英語 (3)言語 (4)文字 (5)深い (6)発音 (7)時代 (8)中国語 (9)漢字 (10)読み方 (11)交流 (12)言葉 (13)使う (14)作る (15)知る

<ことばの学習>

1(1)資料 (2)発音 (3)訓読み (4)交流 (5)音読み (6)平安時代 (7)言語 (8)習慣 (9)漢字 (10)誕生

2(1)発音、意味 (2)文字 (3)資料、歴史 (4)読み、書き (5)言語、交流

<表現・文型学習>

(1)現在残っている資料によると、日本に漢字が入ってきたのは、だいたい5世紀くらいだと言われています。

(2)平安時代に漢字をもとにして、ひらがなとカタカナを作りました。

(3)ひらがなは、漢字をくずしてつくりました。一方、カタカナは漢字の一部をもとにつくりました。

(4)それぞれの時代において、発音を取り入れたので、日本語の漢字にはいくつかの読み方があるというわけです。

(5)それぞれの時代において、発音を取り入れたので、日本語の漢字にはいくつかの読み方があるというわけです。

(6)「こう」という音は、漢音といって奈良時代と平安時代に日本へ来た音です。

(7)文字や言葉は時代とともに、発達してきました。

(8)文字はそれぞれの国で誕生し、時代とともに発達してきました。つ

まり、言語は世界の国々との交流のあとを知ることができるとても興味深いものです。

(9)以上のように、文字はそれぞれの国で誕生し、発達してきました。

<文法学習>

- (1)の (2)に、が (3)で、と (4)の、と (5)を、が
- (1)作られ、使われる (2)読み (3)書け、書け (4)伝わっ (5)取り入れた
- (1)によって (2)をもとにして (3)に関する (4)において (5)とともに (6)によると (7)一方

4(1)世界では、たくさんの言語が使われています。

(2)平安時代に漢字をもとにして、ひらがなとカタカナを作りました。

(3)日本語と中国語は深いつながりがありますが、違うところもあります。

(4)「修行」と書けば「(しゅ)ぎょう」、「行灯」と書けば「あん(どん)」というように、いくつかの読み方があります。

(5)平安時代や鎌倉時代などそれぞれの時代において、中国から漢字の発音を取り入れました。

(6)「あん」は唐音と言って鎌倉時代(12世紀)に日本へ入ってきた音です。

(7)「こう」や「ぎょう」や「あん」は中国語の音から入ってきたもので、「音読み」と言います。

(8)いくつかの「音読み」があるのは、その言葉が入ってきた時代と関係があるからです。

(9)文字や言葉は時代とともに発達してきました。

(10)言語は世界の国々との交流のあとを知ることができるとても興味深いものだと言えます。

<内容読解>

1(1)漢字 (2)中国語 (3)訓読み (4)音読み (5)時代 (6)歴史 (7)習慣 (8)変化 (9)言語 (10)交流

2(1)1. 中国 2. 漢字 3. 万葉仮名 4. ひらがな 5. カタカナ

(2)漢字の書き方や発音が違います。

(3)それぞれの時代において、発音を吸収したから。

(4)1. 奈良 2. 平安 3. 鎌倉 4. 呉 5. 漢 6. 唐

<教科関連学習>

1(1)A奈良時代 B平安時代 C鎌倉時代 D室町時代 E戦国時代

F安土桃山時代 G江戸時代

(2)1. 東大寺 2. 遣唐使 3. ひらがな 4. 源頼朝 5. 足利尊氏
6. 金閣寺 7. 鉄砲 8. 豊臣秀吉 9. 徳川家康 10. 鎖国

●トピック3：スポーツ

<リスニング>

1(1)× (2)○ (3)○ (4)× (5)×

2(1)9世紀 (2)宗教的 (3)4年 (4)392 (5)1896 (6)29 (7)5 (8)大陸 (9)自然 (10)平和

<内容理解>

(1)○ (2)× (3)○ (4)× (5)○ (6)× (7)× (8)○ (9)○ (10)○

<漢字学習>

1(1)じゅうどう (2)じんざい (3)こくさい (4)しゅもく (5)せんしゅ (6)さんか (7)さむらい (8)せいしん (9)こうけん (10)そんけい (11)れいぎ (12)そんざい (13)さいしょ (14)もくてき (15)こらい

2(1)外国 (2)文化 (3)国々 (4)成長 (5)育てる (6)社会 (7)始まる (8)気持ち (9)海外 (10)人気 (11)親しむ (12)集める (13)今日 (14)体 (15)終わる

<ことばの学習>

1(1)人気 (2)心身 (3)尊敬 (4)参加 (5)選手 (6)武道 (7)礼儀 (8)成長 (9)思いやり (10)吸収
2(1)種目 (2)選手、参加 (3)礼儀正しさ (4)礼、尊敬 (5)精神

<表現・文型学習>

(1)サッカーは、世界の人にもっとも広く楽しまれているスポーツの一つです。
(2)サッカーが、日本に伝えられたのは、明治時代になってからです。
(3)世界の国々のうち、195カ国が国際柔道連盟に加盟しています。
(4)五つの種目の中でも、柔道は多国籍の選手が参加するもっとも人気のある種目です。
(5)柔道は、加納治五郎によって、作られました。
(6)柔道を通して、相手に対する思いやりや尊敬の気持ちを育て、礼儀正しさを身につけることができるということです。
(7)柔道は、社会に貢献できる人材を育てることを目的としていました。そのため、柔道は単に体をきたえるためのスポーツというだけではなく、精神もきたえるためのスポーツだといえます。
(8)柔道を通して、相手に対する思いやりや尊敬の気持ちを育て、礼儀正しさを身につけることができるということです。

<文法学習>

1(1)で、が (2)に、の、に (3)の、が、に (4)の、に (5)を、な
2(1)楽しまれ (2)生まれた (3)成長させる (4)親しまれる (5)受

け入れられ

3(1)のうち (2)として (3)つまり (4)によって (5)を通し

4

(1)サッカーが日本に伝えられたのは、明治時代になってからです。

(2)「ツナミ」「カラオケ」「マンガ」「サムライ」「カロウシ」という言葉は、世界でも通じる言葉になりました。

(3)柔道は日本の国技、つまり日本で生まれたスポーツです。

(4)今日のように、なぜ柔道は世界で親しまれるスポーツになったのでしょうか。

(5)日々心身を成長させること、そして社会に貢献できる人材を育てることを目的としていました。

(6)柔道は単に体をきたえるためのスポーツというだけではなく、精神もきたえるためのスポーツだといえます。

(7)柔道は、加納治五郎(1860~1938)によって作られました。

(8)柔道の目的は、日本古来の侍の精神にもとづいています。

(9)柔道を通し、相手に対する思いやりや尊敬の気持ちを育て、礼儀正しさを身につけることができるということです。

(10)対戦する相手のことを「敵」として見るのではなく、互いに成長させるための大切な存在であると考えているということです。

<内容読解>

1(1)吸収 (2)文化 (3)種目 (4)目的 (5)心身 (6)人材 (7)尊敬 (8)考え (9)人気 (10)理由

2(1)「ツナミ」「カラオケ」「マンガ」「サムライ」「カロウシ」という言葉が外国へ伝わりました。

(2)1.日本の「国技」 2.1964年に、オリンピックの種目になりました。

3.加納治五郎が作りしました。 4.体と精神をきたえることを目的としています。 5.日本古来の侍の精神にもとづいています。 6.現在、195カ国が国際柔道連盟に入っていて、世界で親しまれています。

(3)柔道を通し、相手に対する思いやりや尊敬の気持ちを育て、礼儀正しさを身につけることができるということです。

(4)対戦する相手のことを「敵」として見るのではなく、互いに成長させるための大切な存在であると考えているということ。

(5)例)単に体をきたえるためのスポーツというだけではなく、相手に対する思いやりや尊敬の気持ちを育て、礼儀正しさを身につけることを目的としていること。(70字)

<教科学習関連>

(1)ボウリング、ゴルフ、スキー、海水浴、釣り、サイクリング、ソフトボール、ジョギング、野球、テニス、キャンプ

(2)体操、水泳、ハイキング、バドミントン、バレーボール、登山

(3)クラスで、話し合わせる。

(4)1.人口 2.スポーツ 3.ウォーキング 4.グラフ 5.ゴルフ 6.野球 7.体操 8.水泳 9.結果 10.柔道

● トピック 4 : 日本と外国

<リスニング>

1 (1) × (2) ○ (3) ○ (4) × (5) ×

2 (1) 海外 (2) 休暇 (3) 旅行 (4) 物価 (5) タイ (6) 韓国 (7) 歴史
(8) 観光 (9) 文化 (10) 体験

<内容理解>

(1) × (2) × (3) ○ (4) ○ (5) × (6) ○ (7) ○ (8) ○ (9) ○
(10) ×

<漢字学習>

1 (1) ちょうさ (2) もくてき (3) かんこう (4) しごと (5) りゅうがく
(6) べんきょう (7) けんきゅう (8) かんごし (9) じっこう (10)
こうれいしゃ (11) はたらく (12) ふえる (13) しょうしか (14) しゅ
うかん (15) せいど

2 (1) 海外 (2) 旅行 (3) 自由 (4) 南 (5) 来る (6) 中国 (7) 計画
(8) 整える (9) 一年間 (10) 数 (11) 次 (12) 助け (13) 社会 (14)
住む (15) 言葉

<ことばの学習>

1 (1) 外国 (2) 留学 (3) 滞在 (4) 高齢者 (5) 習慣 (6) 看護師 (7)
少子化 (8) 理想的 (9) 観光 (10) 計画

2 (1) 観光 (2) 高齢化、少子化 (3) 仕事、留学 (4) 予想 (5) 社会、
制度

<表現・文型学習>

(1) 日本は、7世紀から9世紀にかけて遣隋使や遣唐使などを中国に送っ
て、いろいろな技術や知識を学んできました。

(2) 日本へ来る人の数は、日本から海外へ行く人の数に比べると、半数
以下です。

(3) 日本に滞在している外国人は、合計で191万5000人です。そのうち、
もっとも数が多いのは韓国人です。

(4) 日本社会にとって海外から仕事に来る人たちの助けが不可欠だと言
えます。

(5) 日本社会が少子化、高齢化に直面することを考える上でも、日本で
働く外国人が増えることが予想されます。

(6) 日本で働く外国人が増えることが予想されます。その際、たくさん
の外国人と、助け合いながら、住みやすい社会を作っていくことが理
想的です。

(7) たくさんの外国人と、助け合いながら、住みやすい社会を作ってい
くことが理想的です。

(8) 言葉の壁や習慣の違いを越えて、お互い理解できるような制度を整
えることが大切だと言えます。

< 文法学習 >

- 1(1)の (2)の、が、の (3)は、が、は、で (4)に、だ (5)で、の
 2(1)自由化され (2)し (3)支え (4)多く、限られ (5)助け合い、
 住み
 3(1)にかけて (2)によると (3)に比べると (4)にとって (5)上でも
 4(1)7世紀から9世紀にかけて遣隋使や遣唐使などを中国に送って、いろいろな技術や知識を学んできました。
 (2)毎年、多くの日本人が海外へ出かけています。
 (3)日本に滞在している外国人は、合計で191万5000人です。
 (4)日本に滞在している外国人で、もっとも数が多いのは韓国人です。
 (5)看護師になって、日本の高齢者を支えてもらう計画がすでに実行されています。
 (6)日本から海外へ仕事や留学を目的として出かける人は多くいますが、日本へ仕事や留学へ来る外国人の数は、まだ限られています。
 (7)ますます高齢者が増えることを考えれば、日本社会にとって海外から仕事に来る人たちの助けが不可欠だと言えます。
 (8)今後、日本社会が少子化、高齢化に直面することを考える上でも、日本で働く外国人が増えることが予想されます。
 (9)たくさんの外国人に日本の魅力に気付いてもらい、助け合いながら、住みやすい社会を作っていくことができれば、お互いにとって理想的です。
 (10)言葉の壁や習慣の違いを超えて、お互い理解できるような制度を整えることが大切だと言えます。

< 内容読解 >

- 1(1)知識 (2)目的 (3)半数 (4)高齢者 (5)少子化 (6)魅力 (7)理想的 (8)壁 (9)習慣 (10)理解
 2(1)

いつ?	奈良時代(710年から794年)ごろ	明治時代(1868年から1912年)ごろ	現在(第二次世界大戦後)
どこへ?	中国(隋、唐の時代)	フランスやイギリス	アジア、ヨーロッパ、アフリカ、北米など。
だれが?	遣隋使、遣唐使	夏目漱石や福沢諭吉などの学者	一般の人
何のためですか?	いろいろな技術や知識を学ぶため。	新しい文化を日本へ取り入れるため。	観光旅行、仕事

- (2)韓国人、中国人、ブラジル人など。
 (3)問題①高齢化：高齢者が増える(こと)。
 問題②少子化：子どもの数が減る(こと)。
 (4)日本で働く外国人が増えることが予想される。
 (5)たくさんの外国人に日本の魅力に気付いてもらい、助け合いながら、住みやすい社会を作っていくことが大切。

(6) 例えば、^{たと}標識^{ひょうしき}などをたくさんの言語^{げんご}で表示^{ひょうじ}したり、電車などの放送^{ほうそう}を他言語^{たげんご}で伝えたり、テレビの番組^{ばんぐみ}をもっと他言語^{たげんご}に増やしたりするなど。

< 教科関連学習 >

(1) 式： $10 \div 31 = 1 / 3$ 答え： およそ 3 分の 1

(2) 式： $24 \div 3 = 8$ 答え： 8 倍

(3) 式： $1915000 \times 0.14 = 268100$ (人)

(4) 式： $1915000 \times 0.03 = 57450$ (人)

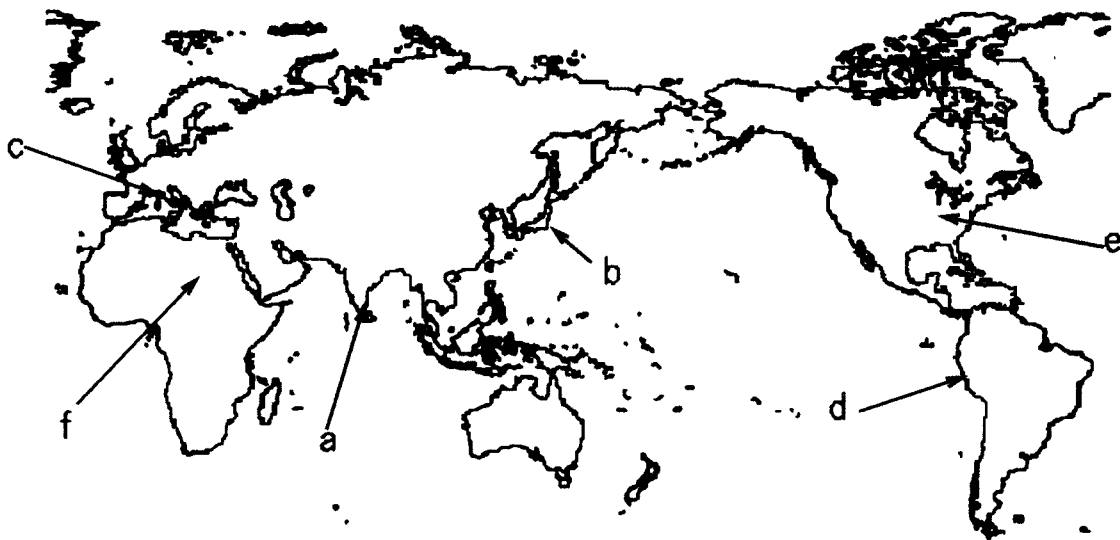
(5) ① 中国人と韓国人で、日本にいる外国人の半分以上を占めている。

② ブラジルやフィリピン、ペルーなどの国から来ている外国人が思ったより多かった。

③ ヨーロッパから来た人たちの数は、あまり多くないことがわかった。

● トピック 5 : ^{せかい}世界遺産^{いさん}

< 知っていますか > (5) 世界遺産のある国の地図



< リスニング >

1 (1) × (2) × (3) × (4) ○ (5) ○

2 (1) 国際連合 (2) 科学 (3) 1945 (4) フランス (5) 戦争 (6) 平和
(7) 教育 (8) 活動 (9) 世界遺産 (10) 理解

< 内容理解 >

(1) ○ (2) × (3) × (4) × (5) ○ (6) ○ (7) ○ (8) × (9) ○
(10) ×

< 漢字学習 >

- 1 (1) たてもの (2) いさん (3) かんこうち (4) おとずれる (5) かこ
 (6) とうろく (7) のこす (8) せんそう (9) おきなわ (10) じょう
 やく (11) かめい (12) じょうけん (13) ほうりつ (14) きちょう
 (15) さいしゅう
- 2 (1) 文化 (2) 今日 (3) お寺 (4) 古い (5) 京都 (6) 人気 (7) 大切
 (8) 北海道 (9) 世界 (10) 国内 (11) 行う (12) 持つ (13) 分ける
 (14) 時代 (15) 第一歩

<ことばの学習>

- 1 (1) 建物 (2) 遺産 (3) 法隆寺 (4) 世界遺産 (5) 歴史 (6) 戦争 (7)
 加盟 (8) 貧困 (9) 貴重 (10) 目的
- 2 (1) 歴史、貴重 (2) ユネスコ、世界遺産 (3) 文化 (4) 貧困、登録
 (5) 世代

<表現・文型学習>

- (1) 古い建物は、今日では遺産として、残されています。
 (2) 日本でもっとも古いお寺は、奈良の法隆寺です。
 (3) かけがえのない自然と文化を残すために、1978年からユネスコ
 世界遺産登録が行われています。
 (4) 原爆ドームのように、戦争で残された遺産を、「負の遺産」と呼ん
 でいます。
 (5) 発展途上国では、自然遺産に登録の条件を満たすことができないの
 で、自然遺産として登録できないままです。
 (6) 戦争や貧困のため、世界遺産として登録できないところもあります。
 (7) 世界遺産の登録は大切です。しかし、世界遺産としての登録が最終
 の目的ではありません。
 (8) ユネスコの世界遺産に登録されていないものでも、貴重な遺産はた
 くさんあります。

<文法学習>

- 1 (1) に (2) の、で、と (3) と、の (4) の、の (5) の、の、と
- 2 (1) 守られ (2) 保全し (3) 登録され (登録でき)、あっ (4) 残さ
 れ (5) 守っ
- 3 (1) として (2) によって (3) ために (4) のように (5) のため
- 4 (1) 遺産は、過去の歴史を知るためにも大切な文化財として大切に守
 られています。
 (2) 大切な文化財を残すために、1978年からユネスコ世界遺産登録が行
 われています。
 (3) 世界にも、かけがえのない自然と文化がたくさんあります。
 (4) 「負の遺産」は、人類が犯した罪を忘れないために、残していこう
 という遺産のこトです。
 (5) 現在、世界遺産として登録されているのは、788箇所、その多く
 は文化遺産です。
 (6) 日本では12箇所が世界遺産に登録されています。例えば、北海道の

しれとこ 知床、^{しらかみ}青森・秋田の^{まふ}白神山地、^{とやま}岐阜・富山の^{しらかわごう}白川郷・^{ごかやま}五箇山などです。

(7)自然遺産は、文化遺産の4分の1しかありません。

(8)開発途上国では、自然遺産に登録されそうな自然があっても、世界遺産登録の条件を満たすことができないので、自然遺産として登録できないままです。

(9)ユネスコの世界遺産に登録されていないものでも、貴重な遺産はたくさんあります。

(10)今まで残された大切な自然や文化を守り、次の世代に残し、文化や歴史を伝えていかなければなりません。

< 内容読解 >

1(1)自然 (2)ユネスコ (3)文化 (4)条約 (5)条件 (6)登録 (7)貧困

(8)目的 (9)協力 (10)歴史

2(1)飛鳥 (2)聖徳太子 (3)奈良 (4)最古 (5)世界遺産

(2)A (B:金閣寺 C:銀閣寺 D竜安寺 E平安神宮)

(3)人類が犯した罪を忘れないために、残していこうと決めました。

(4)世界遺産登録の条件として、「長く保全しなければいけない」

とあり、自然遺産は文化遺産に比べて、保全するのが難しいからです。

(5)戦争や貧困のためや、法律が整っておらず、保全するのが難しいからです。

< 教科関連学習 >

